

晴天のアジサイ路で健脚を競う 第45回記念東和ロードレース大会



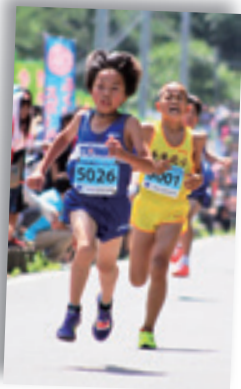
7月6日に開催された今年の大会には3,000人を超えるランナーが参加し、アジサイの花咲く起伏に富んだ難コースへ挑みました。治道にも大勢の応援の方が集い選手に声援を送っていました。



大会を支えるスタッフの力

高校生やボイススカウトのボランティアスタッフを含め、約600人のスタッフの力により大会は運営されています。





～楽しく笑顔あふれる走り続けてほしい～

招待選手 **今井正人選手**(トヨタ自動車九州)

今大会には、本県出身でリオデジャネイロオリンピックマラソン競技強化ナショナルチームメンバーの今井正人選手が招待選手として出場しました。

今井選手は、10kmの部門に出場したほか、小学生の各部門を子どもたちと一緒に走りました。

今井選手インタビュー

東和ロードレース大会はご存知でしたか？

私の祖父が針道出身だったこともあり、小学校1年生か2年生の時に出場しました。

結果は2位でした。優勝を逃し、大変悔しい思いをしたことを覚えています。

起伏の激しいコースを走り終えた感想をお願いします

きついコースでしたが、アジサイを楽しみながら走ることができました。沿道からの声援が途切れることなく続く素晴らしい大会だと思います。



子どもたちにメッセージを

お願いします

楽しく笑顔あふれる走り続けてほしいと思います。

福島には、選手を育てる土台があります。私も小学生の時に出場した大会に参加したことで、原点に返ることができた気がしています。

これからも皆さんに元気を与えられるような走りをしていきたいと思っています。

